



社会教育だより

2月号
【No263】

●発行元 幌延町教育委員会 社会教育係

●発行日 2025年1月31日

晴れの門出、「令和7年 二十歳の集い」を挙行政！

1月5日（日）に国際交流施設において、二十歳を迎えた若者たちの晴れの門出を祝う、「令和7年二十歳の集い」を挙行政し、14名が出席しました。

式典は、青木教育長からの式辞の後、記念品贈呈を行い、出席者を代表して遠藤芽衣さんが幌延町産ワインと印鑑を受け取りました。

続いて、ご来賓の三好雅道議会議員、野々村町長、西澤町議会議長から祝辞が述べられました。

祝盃では、まず、出席者それぞれが自己紹介で、近況報告や将来の夢、目標、感謝の言葉などをスピーチした後、町長・議長からの祝盃を受けました。「誓いのことば」では、全員が登壇した後、村上瞬之介さんと柳沼夢奈さんが代表して、社会人としての自覚と責任を持ち、自分自身にしっかり向き合い、これからの人生を一步步前へ歩み続けることを、力強く宣言しました。

式典後のアトラクションでは、幌延町観光大使の井上仁志さんによるミニライブと、出席者の保護者制作による動画上映を実施し、出席者たちの幼少期から中学生までの思い出の画像、恩師や転校した同級生たちからのビデオレターによる近況報告メッセージなどに、会場中が笑い声や歓声に包まれ、大盛り上がりでした。

式典後も、久しぶりに会った仲間と思い出話に花を咲かせたり、記念撮影をしたりと、再会を喜び合う姿が見られました。



広々とした空間でのびのびと書き初め作品を制作！

1月15日(水)に総合体育館柔剣道場において、「令和6年度書き初め会」を開催しました。昼の部は小・中学生と一般あわせて22名、夜の部は中学生と一般あわせて6名、合計28名の参加がありました。

講師として町内在住の佐々木千恵子氏と松田大地氏をお迎えし、文字のバランスのとり方や漢字の「トメ」「ハネ」、ひらがなの「曲線」を練習しました。参加者は、何度も書きなおしながら、納得のできる作品を書きあげました。



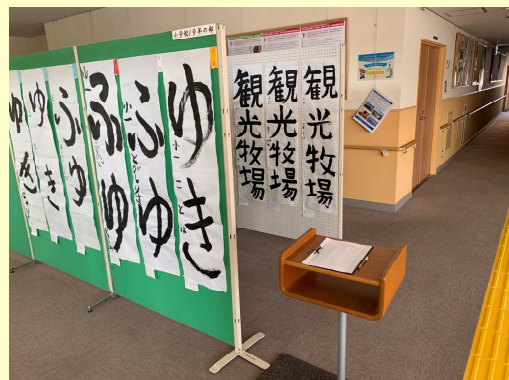
令和7年 町内書き初め展入賞者が決定！

1月21日(火)に国際交流施設において、令和7年町内書き初め展の審査会を開催しました。

今年は、町内在住の児童や生徒、一般の方から計125点の応募があり、審査の結果、小・中学生の各学年と高校性・一般の10部門において、金賞・銀賞・銅賞・佳作合わせて55点が入選しました。

入賞者は次のとおりです。

出品された125点の作品は、2月4日(火)まで国際交流施設に展示していますので、ぜひご覧ください。



部 門	金 賞	銀 賞	銅 賞	佳 作			
小 1	菅 野 琴 羽	富 樫 凜 咲	藤 門 隆 雅	大 堀 楽	松 島 心々奈	矢 野 珠 莉	
小 2	谷 越 花 菜	山 路 舞	小 川 凌	—	—	—	
小 3	小 林 み わ	無量谷 咲 杜	森 本 旺 丞	藤 門 杏 佳	宮 本 す ず	寺 本 遥 希	
小 4	寺 島 寛 汰	橋 本 英 恵	喜 瀬 乗太郎	鈴 木 心 緒	小 川 杏 時	鈴 木 優 誠	
小 5	菅 野 彩 圭	櫻 井 穂 夢	渡 邊 咲 羽	矢 野 杏 珠	藤 門 桃 佳	佐 竹 杏 莉	
小 6	小 林 千 夏	門 田 璃 佳	森 端 里 華	新 野 ひかり	秋 山 星 華	古 草 仁	
中 1	加賀山 舞 友	寺 島 一 汰	西 村 歩 乃	白 田 朋 也	谷 口 鳳 騎	長 山 宗太郎	
中 2	村 元 慧 白	門 田 光 環	早 坂 樹	黒 金 帆乃香	鈴 木 玲 音	寺 本 蘭	
中 3	宮 本 都 亜	日 野 成 美	濱 下 心 暖	古 草 廉	—	—	
高校生 一 般	谷 藤 一 範	谷 越 愛 弓	谷 藤 寧	新 野 貞 治	新 野 佳奈恵	村 上 貴 紀	

【社会教育に関する問い合わせ先】

教育委員会社会教育係
幌延町生涯学習センター
幌延町ホームページ

電話 5-1117 FAX 5-1749
電話 5-1321 FAX 5-1322
<https://www.town.horonobe.lg.jp>

※社教だよりをカラーで見ることができます →

